

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ONE HEART 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	8年 5月18日 ～ 8年 5月30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	1
○従業者評価実施期間	8年 5月18日 ～ 8年 5月30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	
○事業者向け自己評価表作成日	R8年6月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者とその家族に寄り添った支援	・保護者の意向に沿った医療ケア、活動支援を実施。 ・休業日を最小限にし、保護者、兄弟児の負担が軽減するようにしている。 ・送迎時に保護者とコミュニケーションをとり、情報提供、情報共有をしている。	・スタッフは専門的な知識を身に着け、保護者との信頼関係を築けるようにする。
2	個々の子どもの特性に応じた支援	・個々の特性を理解し、活動内容、参加方法を工夫している。 ・個別稼働時は、子ども1：スタッフ1の支援を実施している。 ・広い空間を利用し、動きのある活動を取り入れている。 ・静かに過ごしたい場合の居場所の提供が可能	・個に応じた活動の充実。 ・専門的知識を身に着けたスタッフの増員を図る。
3	保護者同士の交流の場の設定	・保護者同士の交流の場を設けている。 ・じゃがいもの収穫、ぶどう狩りなどの家族参加型の行事を設定し、家族での交流の場を設けている。	・保護者のニーズを把握し、相談しやすい雰囲気、環境を整備する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域や他の事業所との交流が抱きしていない。	・個々の子どもたちの状態、状況を考えると、積極的に地域交流に参加できない。	・散歩や近くの公園での活動を通し、支援が必要な子どもがいることや、事業所があることを知ってもらう。
2	安全計画、防災対策について保護者の協力を得られていない。	・策定したマニュアルの広報不足。	・保護者向けのマニュアルの作成 ・マニュアルの周知（スタッフ、保護者） ・防災対策について保護者への情報発信
3	スタッフの資質向上のための研修	・研修会への参加や専門的知識、技術習得のための時間の確保	・研修に参加できる時間を確保する。 ・スタッフの増員を図る。